

2022年6月14日

レースイベントのカーボンニュートラル実現に向けた 『リニューアブルディーゼル』の導入について ～日本レースプロモーション、伊藤忠エネクスとのパートナーシップ締結～

全日本スーパーフォーミュラ選手権（以下「SUPER FORMULA」）を開催する株式会社日本レースプロモーション（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：上野 禎久、以下「JRP」）と伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田賢二、以下「伊藤忠エネクス」）は、カーボンニュートラル実現に向け、パートナーシップを締結すると共に、JRP は、伊藤忠エネクスが取扱う『リニューアブルディーゼル*1』を燃料とした発電機を、6月18日(土)・19日(日)に開催する SUPER FORMULA Rd.5 SUGO 大会から、レース会場の一部で使用することといたしました。



伊藤忠エネクスは SUPER FORMULA に参戦する carenex TEAM IMPUL（以下「TEAM IMPUL」）のトップパートナーとして、環境に配慮した電力供給を目指す「IMPUL でんき」を展開するなど、チームと共に様々な活動を展開しており、本年からは同チームがレース会場で使用する発電機に国内で初めて『リニューアブルディーゼル』の導入を開始いたしました。

今回の JRP と伊藤忠エネクスとのパートナーシップは、この TEAM IMPUL との取り組みを更に業界全体に発展させていくきっかけとすべく、実現いたしました。

JRP は、サステナブルなモータースポーツ業界づくりに貢献するために、また、SUPER FORMULA が日本から世界に代表されるレースとして成長するために、『SUPER FORMULA NEXT50 <カー> *2』の活動を通じ、多くのパートナー、ファンの皆さまと共に、これからの社会に求められるモータースポーツを模索してまいります。

*1：『リニューアブルディーゼル』について

ライフサイクルアセスメントベースでの CO2 等の温室効果ガス排出量で石油由来軽油比最大 90%削減を実現するもので、いわゆる「ドロップイン」燃料として、既存の車両や給油関連施設をそのまま利用開始することが可能な燃料です。

リニューアブル・ディーゼルは新しい時代のクリーンな燃料です。

廃食用油等の非可食の油を主な原料に、水素化精製プロセスを経て生産された非化石由来の燃料、それがリニューアブル・ディーゼルです。

- 10種類以上の廃食用油・非可食油等、原料を世界中から調達
- NESTE社独自の原料精製技術によって、クリーンな燃料の製造が可能に

廃食用油

廃動物油

廃魚油

植物油

国内の法制上CO₂排出量削減

軽油CO₂排出原単位：平成29年3月環境省「温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン」より、削減率は軽油比。

リニューアブル・ディーゼル：0.00KG-CO₂/L
軽油：2.58KG-CO₂/L
(100%削減)

上記の原単位は省エネ法、温対法のCO₂排出量報告において計算根拠として使用可能(経済産業省確認済)。
Life Cycle Assessmentベースでも70-90%と高いCO₂排出削減量

※リニューアブル燃料生産はNeste OY(本社：フィンランド、CEO：Peter Vanacker、以下「NESTE社」)となり、伊藤忠商事にて日本国内向け輸入契約、伊藤忠エネクスは国内における燃料の輸送および給油に係る一連のサプライチェーンを構築しています。

主な燃料の特徴

温対法報告 排出量ゼロ LCA CO ₂ 70-90%削減	サステナブルな原料 循環型社会実現	Just Drop in and Go! 初期投資不要 明日からスタート可能	特殊なインフラは必要なし	車体への低負荷	クリーンな排気ガス PM(93.3%)・NOx(99%)・CO(92.4%)削減

引用元：NESTE社資料

*2：『SUPER FORMULA NEXT50 <カー>』について

JRP が昨年 10 月 25 日に本田技研工業株式会社およびトヨタ自動車株式会社と共に発足した、サステナブルなモータースポーツ業界づくりを目的としたプロジェクト。2022 年が国内トップフォーミュラ開始から 50 年という節目を機に、「ドライバーズファースト」のビジョンの下、50 年間培ってきた「速さへの憧れ」「競うことの楽しさ」「勝つことの喜び」といったトップフォーミュラが持つ魅力を世界に発信すると同時に、カーボンニュートラルやスポーツエンターテインメントの発展など、これからの社会において必要とされるモータースポーツを目指し、様々な取り組みを進めてまいります。

本リリースに関するお問い合わせ先

伊藤忠エネクス株式会社
経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室
青柳 匡彦 TEL 03-4233-8003